

2018年(平成30年)6月15日

マヌカハニー

α -オリゴ糖との配合で 相乗効果を發揮

「コサナ

コサナ(東京都中央区、
☎03・62262015)は、ニュージーランド・マヌカヘルス社製マヌカハニーの原料供給・OEM受託および自社製品の販売に力を入れている。最近では、マヌカハニーがテレビや雑誌などのメディアに紹介されたことで認知度が急上昇し、販売量は好調に推移しているといふ。

同社の扱うマヌカハニーは、生産工程で農薬や抗生物質を一切使用せず、徹底した品質管理のもと採蜜・輸入されており、特徴的な成分としてOEM受託および自社製品の販売に力を入れている。最近では、マヌカハニーがテレビや雑誌などのメディアに紹介されたことで認知度が急上昇し、販売量は好調に推移しているといふ。

マヌカハニーの原料供給・OEM受託および自社製品の販売に力を入れている。最近では、マヌカハニーがテレビや雑誌などのメディアに紹介されたことで認知度が急上昇し、販売量は好調に推移しているといふ。



MAPを使用した自社製品では、「マヌカハニーコン酸のビフィズス菌増殖作用、④環状アミノ酸プロリンによるコラーゲン産生作用などが確認されているが、同社の研究では α -オリゴ糖(α -グルクロン酸デキストリン)とシクロデキストリン」と組み合わせた「マヌカオレンジ酸メチル、グルコン酸、環状アミノ酸プロリンなどを含有する。

機能性に関する研究では、①メチルグリオキサール(MGO)の抗菌作用、②シリング酸メチ

用の向上をはじめ、抗酸化作用、脂肪蓄積の抑制作用など新知見が続々と報告されている。

MAPを使用した自社製品では、「マヌカハニーコン酸のビフィズス菌増殖作用、④環状アミノ酸プロリンによるコラーゲン産生作用などが確認されているが、同社の研究では α -オリゴ糖(α -グル

クロン酸デキストリン)とシクロデキストリン」と組み合わせた「マヌカオレンジ酸メチル、グルコン酸、環状アミノ酸プロリンなどを含有する」ことでも認知度が急上昇し、販売量は好調に推移しているといふ。

MAPの機能性は、腸内環境改善作用や抗菌作用、良さに加え、 α -オリゴ

糖がハチミツの甘さをすっきりと抑えていため抹茶のような感覚を味わえる。また、牛乳や砂糖と一緒にしても飲みやすいが、 α -オリゴ糖には牛乳に含まれるトランス脂肪酸の吸収阻害作用や砂糖摂取による血糖値上昇の抑制作用があるため、健康効果を損なわずに摂取することができる。

最近では東京・渋谷の「109」のビジョンでCM放映を行うなど積極的な販促活動を展開しており、マヌカハニー青汁のOEM供給にも力をいれていく考えだ。